

I 調査の概要

1 目的

児童、生徒及び幼児の発育及び健康状態を明らかにし、学校保健行政上の基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査の範囲・対象

- (1) 調査の範囲は、小学校、中学校、高等学校及び幼稚園のうち、文部科学大臣があらかじめ指定する学校とする。
- (2) 調査の対象は、調査実施校に在籍する満5歳から17歳（平成14年4月1日現在）までの児童、生徒及び幼児の一部とする。

3 調査事項

- (1) 児童等の発育状態（身長、体重及び座高）
- (2) 児童等の健康状態（栄養状態、脊柱・胸郭の疾病・異常の有無、視力、色覚、聴力、眼の疾病・異常の有無、耳鼻咽喉頭疾患・皮膚疾患の有無、歯・口腔の疾病・異常の有無、結核の有無、心臓の疾病・異常の有無、尿、寄生虫卵の有無、その他の疾病・異常の有無及びツベルクリン反応検査）

4 調査の期日

調査は、学校保健法による健康診断の結果に基づき、平成14年4月1日から6月30日までの間に行う。

5 調査対象校数及び調査対象者数

調査実施学校数、調査対象者数は次のとおりである。

区 分	調査実施学校数	調 査 対 象 者 数	抽 出 率
小 学 校	60 校	5,760 人 (男女各2,880人)	全児童数の 15.6%
中 学 校	39 校	4,800 人 (男女各2,400人)	全生徒数の 23.2%
高 等 学 校	30 校	2,700 人 (男女各1,350人)	全生徒数の 12.6%
幼 稚 園	31 校	1,540 人 (男女各 770人)	5歳園児の 65.1%
計	160 校	14,800 人 (男女各7,400人)	全 体 の 18.2%

6 利用上の注意

- (1) 年齢は、平成14年4月1日現在の満年齢による。
- (2) 数値が文部科学省の公表と相違するものは、文部科学省の公表数値をもって確定数値とする。

7 調査項目の説明

色覚検査、聴力検査、結核検査、心電図検査、尿糖検査、寄生虫卵検査、ツベルクリン反応検査及び永久歯のう歯等数については、調査対象年齢が次表のとおり限定されている。

区 分	幼稚園	小 学 校						中 学 校			高 等 学 校		
	5 歳	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
色 覚 検 査	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—
聴 力 検 査	—	○	○	○	—	○	—	○	—	○	○	—	○
結 核 検 査	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—
心 電 図 検 査	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—
尿 糖 検 査	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄 生 虫 卵 検 査	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ツベルクリン反応検査	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
永久歯のう歯等数	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
上記以外検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

注1) ○印は、調査を行ったものである。

注2) —印は、調査を行わなかったものである。